



介護の魅力と価値を高めるのはあなたです

# 介護福祉経営士 ニュース KFK News

2018  
**1.25**  
No.43

## 【介護福祉経営士 活動レポート Vol.13】

①関東支部：第8回「未来志向型介護経営研究会」  
施設看護の魅力と現実、課題、  
そしてめざすべき姿を語る

②関東支部：「石井先生と語ろう♪ W改定カフェ」  
介護報酬・診療報酬改定の要諦を学び  
経営人材としてなすべきことを考える

## CONTENTS

介護福祉経営士

活動レポート Vol.13

①関東支部：  
第8回「未来志向型介護経営研究会」  
施設看護の  
魅力と現実、課題、  
そしてめざすべき姿を語る

②関東支部：  
「石井先生と語ろう♪ W改定カフェ」  
介護報酬・診療報酬改定の  
要諦を学び  
経営人材としてなすべきこと  
を考える

2

●合格者の声  
●介護福祉経営士  
テキストのご案内

5

●今月の「介護ビジョン」  
●今月の書籍紹介

6

INFORMATION

7

イベント掲示板

8



一般社団法人  
日本介護福祉経営人材  
教育協会

お問い合わせ先

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 事務局  
☎ 03-3256-0571 <http://www.nkfk.jp>  
制作：株式会社日本医療企画  
編集・発行人：林 諄  
〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町17番地  
もとみやビル3階

今回は関東支部の2つの研究会を取り上げる。一つ目は、介護施設における看護師の役割にクローズアップ。介護現場で活躍する看護師を招き、現場の実状とこれからの介護経営にのぞむポイントを語っていただき、「看護師に選ばれる職場づくり」「ケアの質を高める看護と介護の連携構築」のヒントを探った。もう一つのW改定カフェでは、介護・診療報酬改定のポイントや改定内容に隠されたメッセージを学ぶとともに、それを踏まえて“経営士”が自組織で何をすべきかについて、石井富美先生と一緒に考えた。



## ①関東支部：第8回「未来志向型介護経営研究会」

# 施設看護の魅力と現実、課題、そしてめざすべき姿を語る

### 看護・介護の共通言語化の実践に向けて

#### レポート：宮本亜由美

2017年12月12日、日本介護福祉経営人材教育協会関東支部にて、第8回「未来志向型介護経営研究会」が行われた。

前半はそれぞれの介護現場で活躍されている3人の看護師、有料老人ホーム勤務・小谷洋子氏、特別養護老人ホーム勤務・浅川克枝氏、老人保健施設勤務・木村由起子氏により、1.施設看護の現実と課題 2.めざすべき姿とは？ など現場ならではの視点を交えた事例発表が行われ、その後、後半に「看護師に選ばれる介護現場とは？」の討論が行われた。

今回の研究会で、諸先生方が最も伝えたかったことの一つに「病院看護と施設看護の違い」が挙げられる。

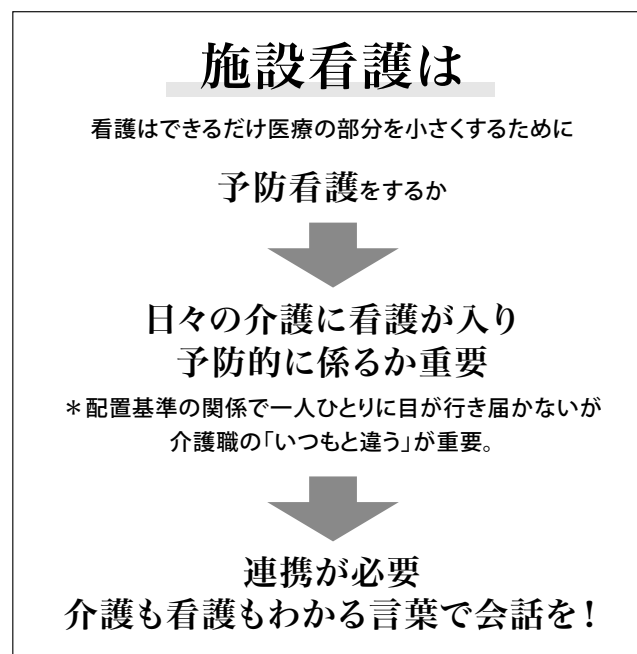
具体的には、病院の看護師が施設に入ると「病院の看護～非日常・治療優先・管理～という無意識に刷り込まれた看護観を、施設＝生活の場に持ち込んでしまうことの弊害」「介護職との共通言語化、通訳的役割や、ケアとケアに対する方向性の統一化」などの課題が浮かび上がる。

また、今日まで施設看護師の働き方・社会的意義がブランディング化されておらず、「楽で誰でもできるだろうという身勝手なイメージ」で語られる現実があり、とても残念なことである。結果、人材が定着しないスパイラルから脱却できないという報告もあった。

小谷氏の言葉を借りれば、施設看護とは「人生の最期の時間を支える大切な仕事」。そして、今日のテーマである「看護師に選ばれる介護現場」づくりの第一歩として、すぐにでも実践できることは「看護・介護の共通言語化」である。

共通言語化により看護・介護職間のフラストレーションを削減し、その結果として余裕が生まれ、教育時間を創出し、やりがいを見出すきっかけとなり、選ばれる職場に近づくとの提言がなされた。これこそが施設看護のめざすべき姿と言えるのではないだろうか。

図1 施設看護の役割



小谷洋子氏発表資料

## 研究会を終えて

### 施設看護のやりがいを発信することが急務 ～誰のために何を叶えることができる仕事なのか？～

私は、現在の会社で医療・介護・福祉全般に関わっており、人材紹介営業メンバーの教育を担当しています。

介護福祉経営士、医療経営士の勉強会に出席し、社内研修へ活用、また営業同行で病院・介護施設などに伺い、職場を拝見する機会も多い仕事です。

研究会を終えて講師の先生方からは「施設看護の魅力」をもっと伝えたい、看護・介護が抱えている課題を一緒に解決していこうという前向きな姿勢を感じました。そして現場で働く医療従事者、紹介会社・派遣会社も、皆が正しい情報で「働く環境の魅力を語ること」が重要だと痛感しました。

個人的には背景が違って、相手がイメージできる言葉(=共通言語)で施設看護のやりがいを語るノウハウを、社内でもっと追求していきたいと考えています。

団塊の世代が後期高齢者になる2025年に向けて、医療・介護ともに急ピッチで制度改革が進んでいます。そのために施設も在宅という視点をもって働く医療従事者がその人らしく働けるよう魅力を伝え続けていきたいと思いました。



株式会社マイナビ 紹介事業本部  
第1営業統括部本部 教育研修課  
課長、介護福祉経営士2級

宮本 亜由美氏

## ②関東支部：「石井先生と語ろう♪ W改定カフェ」

# 介護報酬・診療報酬改定の要諦を学び 経営人材としてなすべきことを考える

### W改定が描くシナリオを読み解く

介護報酬・診療報酬同時改定が目前に迫るなか、日本介護福祉経営人材教育協会関東支部では、日本医療経営実践協会関東支部・日本栄養経営実践協会関東支部との共催で「石井先生と語ろう♪ W改定カフェ」を開催した。この“カフェ”は、医療経営士を対象とした研究会「石井ゼミ」を全国で開催する、多摩大学医療・介護ソリューション研究所フェローの石井富美氏が講師を務める。介護報酬・診療報酬改定のポイントを学ぶとともに、介護福祉経営士をはじめとする経営人材が、自組織で何をなすべきかをカフェ形式で考

えていくスタイルの勉強会となっている。

2017年12月20日に開催された第1回カフェのテーマは「改定のポイントと経営士の役割」。介護報酬・診療報酬改定の概略を整理するとともに、▽入退院支援、▽ケアマネジャーと病院の連携、▽病棟再編——などについての解説が行われた。

最初に石井氏は、2018年度介護報酬・診療報酬改定を「地域包括ケア大改定」と位置づけたうえで、「今回の改定は、これまで以上に地域包括ケアシステムを実現させるための仕組みをつくっていく内容となる。これまで院内・施設内にいた専門職が、どのように外に飛び出していったらよいか、しっかりと考えていく必要がある」と話した。

続いて、社会保障審議会介護給付費分科会で決まった「平成30年度介護報酬改定に係る基本的な考え方」と社会保障審議会医療部会および医療保険部会で決定した「平成30年度診療報酬改定の基本方針」を紹介しながら、注目すべきポイントを解説。「入院時情報連携加算」の要件変更などを例に挙げながら、「今改定では病院と施設の連携強化が

強く打ち出されており、ケアマネジャーを取り巻く環境が大きく変わることになる」と述べ、看護師の資格を有さないケアマネジャーにとっては厳しい改定になると指摘した。

この「W改定カフェ」は、1月17日に第2回を開催。3回目は2月21日に行われる予定となっており、今からでも申込み可能だ。

図2 医療と介護の連携に係るこれまでの議論の整理

関係者間の連携	看取り	訪問看護・リハビリ
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 退院時共同指導の弾力化</li> <li>● 退院患者の利用する訪問看護ステーションや介護施設への情報提供</li> <li>● 在宅患者について緊急時等カンファレンスの開催の弾力化</li> <li>● 介護保険施設や認知症対応型共同生活介護等において、関係者会議等の結果をふまえた口腔機能評価に基づく口腔管理を評価</li> <li>● <u>入院中からの介護支援専門員への情報提供</u></li> <li>● <u>かかりつけ医と老健施設との連携</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 診療報酬上に、ガイドラインを参考にした看取り・ターミナルケアを位置づけ</li> <li>● 療養病棟等における在宅患者の受入に係る加算について、ガイドラインの取組を踏まえた算定要件に見直し</li> <li>● 在総管等の算定要件に、介護支援専門員と情報提供を要件化</li> <li>● 患者の意向に沿って病院で看取った場合を評価</li> <li>● <u>介護施設での看取りにおける介護施設と医療機関や訪問看護ステーションとの協働の推進</u></li> </ul>	<p>(訪問看護)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 訪問看護ステーションと喀痰吸引等の業務を行う介護職員等との連携</li> </ul> <p>(リハビリ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 維持期のリハビリを医療保険から介護保険に移行</li> <li>● 医療保険と介護保険の両方のリハビリを提供する場合の施設基準を緩和</li> <li>● リハビリの実施に係る計画書の様式を共通化</li> </ul>

(中医協資料より)

関東支部：参加者の声

「メーカーに勤務しているのですが、先生のお話のなかで今回の介護報酬・診療報酬改定のカギとして排泄ケアがあるという点には驚きました。これまでに考えたことなかった視点だったので新鮮でしたし、日々勉強だと改めて感じることができました。診療報酬でアウトカム評価が増えてくるなかで、メーカーとしての関わり方もしっかりと考えていきたいと思います」

「介護報酬・診療報酬の改定については、現場で必要な部分はなんとなく理解していたものの、全体像をしっかりと理解したいと思い、研究会に参加させていただきました。ちょっと難しいかとも思っていたのですが、分かりやすい解説で大変勉強になりました。次回も早速参加申し込みをさせていただきます。ありがとうございました!」



## 多くの人に働きたいと思われる 介護福祉業界の基盤をつくる

佐野 敦子 ●さの・あつこ

ケアハウスかたくりの里  
介護福祉経営士2級

### また戻りたくなる不思議な魅力が 介護福祉業界にはある

両親が認知症の祖母の介護をしているのを目の当たりにし、これからは介護福祉サービスのニーズが増加していくと感じていたとき、祖母がお世話になっていた施設で経理事務の求人があり、ご縁を感じて応募したことをきっかけに、介護業界に飛び込みました。

当初は、未知の分野のうえ、一般企業とは異なる経理処理に戸惑うこともたくさんありましたが、事情があり一度は離れたものの、また戻りたくなる不思議な魅力がこの業界にはありました。

介護福祉も医療も人を「ケア」する仕事で、それは身体的なことばかりではなく心にもアプローチしていくものです。自分がそのケアを受ける側になったとき、不安や苦痛を取り除いてもらい楽になれたときの喜び、安心感。それは本当にありがたく感じました。自分が与える側になったとき、適切な対応ができるようにこれからも学んでいきたいです。今までは事務的なことしか関わってきませんでしたが、これから実務者研修を受講して、ゆくゆくは介護福祉士の資格も取得しようと考えています。

### 将来を見据えて マネジメント力を身につけるため受験

取引先の銀行員の名刺に「介護福祉経営士2級」とあるのを上司に教えられ、この資格を知りました。この業界で事務方の専門資格はほとんどないため、介護福祉と名の付く資格が単純に欲しかったことと、将来を見据え、経営戦略や人事などマネジメントに携われる力を身につけたいと、受験を決めました。

「介護福祉経営士テキストシリーズ」は、介護福祉サービスの歴史や制度の変遷、現在の介護保険制度の詳細、労働基準法や人材育成など内容が多岐に渡るため、勉強の進め方に悩みました。実は一度受験して不合格だったので、次は絶対に合格したいとポイント整理講座に参加。要点を絞りアウトプット学習を繰り返しました。1か月足らずの期間で仕事と家事・育児の合間の隙間学習でしたので、効率よく暗記と復習を進めるよう心掛けました。

今まで漠然としていた事務処理ですが、請求業務での間違いを発見したり、取れる加算に気づいたり、さっそく実務で役立ちました。介護保険制度のしくみを覚えたことにより、理解の幅が広がり自信ができました。

### 職員の定着率が上がるよう 研修制度導入などを提案していきたい

今、職場でめざすのは、離職者を減らすこと。職員の定着率が上がるよう、風通しの良い職場づくり、やりがいを感じられる評価制度、より良いサービスが提供できるように職員の技術向上と必要な研修制度の導入を提案したいと思っています。そして経営の効率化、独自の付加価値による他事業所との差別化で生き残りを考えていくことも必要だと思います。

今後ますます人手不足倒産が懸念されるなか、自分がサービスを受けたいと思ったときに施設に空きがない、人手不足で満足なサービスが受けられない、ということにならないよう、優良な人材の確保と教育訓練や資格取得への支援制度など、「きつい、汚い、給料安い」3Kと言われるイメージを払拭し、多くの人がこの業界で働きたいと思えるような基盤をつくっていくことが大切だと感じています。

## 介護福祉経営士テキストのご案内

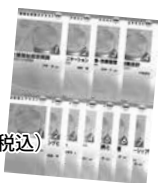
介護福祉経営士テキストシリーズは、「介護福祉経営士」の試験科目に対応しています。

いまなら「介護福祉経営士2級資格認定試験対策—合格サポートブック—」がもらえる!!

介護福祉経営士テキストのご案内

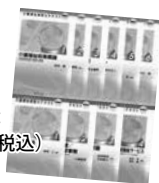
介護福祉経営士  
1級試験 準拠

実践編  
全11巻  
セット価格:  
25,710円(税込)



介護福祉経営士  
2級試験 準拠

基礎編  
全10巻  
セット価格:  
23,660円(税込)



「合格サポートブック」とは

- 「介護福祉経営士テキスト」基礎編(10巻)各巻の重要ポイントの解説を掲載
- 予想問題を掲載
- 第1回「介護福祉経営士2級」資格認定試験で実際に出題された問題を一部掲載。

※解説は(株)日本医療企画によるものです。

テキストのお申し込み、お問い合わせは株式会社日本医療企画ホームページへ  
▶<http://www.jmp.co.jp/>

地域のニーズをすくい上げ  
地域から超高齢社会を支えていくための  
視点を具体的事例とともに掲載

介護が変わる 地域が変わる **介護ビジョン**  
**地域介護経営**

今月の

**地域  
特集**

超高齢社会もなんのその  
はつらつと生きる台東区浅草

東京都23区でも屈指の高齢化率となる台東区。浅草寺の門前町などとして賑わってきた歴史を持つ浅草は、一時の沈滞の時代を切り抜けて、現在は好景気に沸いている。本特集では、一般社団法人漫才協会会長の青空球児さんや、介護福祉士として特別養護老人ホームに勤める傍ら、浅草を中心に弾き語りをする介護士ンガーアトムさんらが登場し、超高齢社会に浅草の人々はどのように立ち向かっているのかを探っていく。



介護が変わる 地域が変わる **介護ビジョン**  
**地域介護経営** 2月号  
超高齢社会もなんのその  
はつらつと生きる  
**台東区浅草**  
地方紙記者・新入 編集  
医療・介護・学・未来  
地域を創る 未来を拓く  
山本 遼  
2018年2月号  
(2018年1月20日発売)  
詳しくは **介護ビジョン** 検索  
●毎月20日発行  
●定価:1,296円(税込)  
●定期購読料:15,552円(税込)



医療・介護の経営部門、  
医療関連サービス従事者、必携の実務手帳  
**医療経営手帳2018**



“仕事の効率化”をセルフプロデュースする最強アイテム!  
職員への配付、贈答品にも最適!



本手帳の3大ポイント

- ①《巻末付録》日本の医療制度・政策の大きな流れが俯瞰できる年表資料
  - ◎第1章 医療法改正および診療報酬改定から見る、医療制度・医療政策の大きな流れ
  - ◎第2章 「介護保険制度」創設以降における保健・医療・福祉・介護の歩み (2000[平成12]年~2017[平成29]年)
- ②「？」と思ったら、すぐ引け、よくわかる用語辞典  
巻末付録に〈医療および医療経営に強くなる用語〉約350語を収録!
- ③病院業務の流れ、ポイントがわかるスケジュール表
  - ◎病院等における月間業務例(年間スケジュール)
  - ◎今月の経営チェックポイント&重点確認業務
  - ◎月間予定表に〈年間行事一覧〉

好評  
発売中

■定価:1,500円+税  
■体裁:タテ181mm×ヨコ98mm  
■ISBN:978-4-86439-591-5  
■監修:一般社団法人日本医療経営実践協会  
■発行:(株)日本医療企画

# INFORMATION

理事会、支部、事務局からのお知らせをお伝えします

## 「介護福祉経営士」資格認定試験 全国約200会場で 好きな日時に受験できます！

「介護福祉経営士」資格認定試験は、2018(平成30)年1月より、全面的にCBT方式に移行しました。CBT方式の採用で、試験会場は全国約200会場に増え、自分の予定に合った日程、時間に受験することができるようになります。これにより、より多くの方々に受験機会が広がり、介護福祉業界のマネジメント人材として活躍していただけるよう、受験しやすく役に立つ教育システムとして進化します。

詳細は、本会ホームページ(<http://www.nkfk.jp/>)にて随時更新します。

### 【CBT方式による4つのメリット】

- 1) 自分のペースで無理なく学習。自信がついたら受験を申し込み。  
→ 推薦図書に『介護福祉経営士テキスト』(全21巻、発行:日本医療企画)があります。
- 2) 自分の予定に合った日程、時間にチャレンジできます。  
→ 従来の試験日年3回(1級は年1回)から、年末年始を除き毎日受験可能です(試験会場によって異なります)。
- 3) 試験会場はご希望の会場を選べます。  
→ 従来の全7~8会場から、全国約200会場に大幅に増えます。
- 4) 試験が終わったらその場ですぐに合否をスピード判定。合格すれば証明書が発行されます。

### CBT方式とは……

CBTとはComputer Based Testingの略称で、問題用紙やマークシートなどの紙を使わず、パソコンで受験する方式のテストです。特定の受験日に一斉実施する紙ベースの試験とは異なり、全国の会場にて随時(毎日\*)受験が可能となります。受験者は、会場と日程をWeb上で予約し、当日は会場のパソコンで受験します。

※年末年始を除く。試験会場によって異なります。

介護福祉経営士に必要な知識や情報が得られるイベントを、支部の研究会を中心に紹介。スキルを磨き、経営士同士が切磋琢磨できる場として人気の研究会も多いので、ぜひ参加しよう。

### 北海道支部

#### “惑星直列”観察ツアー

2018年度には介護報酬・診療報酬の同時改定や医療費適正化計画などが控えており、“惑星直列”と呼ばれている。多くの情報が行き交うなか、勉強会を通じて毎月動向を観察し、重要事項を共有する。

- 日時: 2017年10月27日(金)、11月24日(金)、12月22日(金)、2018年1月26日(金)、2月23日(金)、3月23日(金) 各回18:30~20:00
- 講師: 神内秀之介氏(NB lab代表、介護福祉経営士)
- 会場: 日本医療企画北海道支社セミナールーム  
(北海道札幌市中央区南1条西6-15-1 札幌あおばビル201)
- 受講料: 協会会員(各回)1,000円、一般(各回)1,500円※資料代、税込
- 定員: 30名
- 共催: 一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会北海道支部  
一般社団法人日本医療経営実践協会北海道支部  
一般社団法人日本栄養経営実践協会北海道支部

お問い合わせ

日本介護福祉経営人材教育協会 北海道支部  
(株式会社日本医療企画 北海道支社 内)  
TEL.011-223-5125

### 関西支部

#### 医療経営士・介護福祉経営士 合同研究会 経営人材としての総合力を高める 石井ゼミ

「わかる」を「できる」にする4つのメソッドで“一歩先行く”経営士を目指す、全4回のゼミ。研究会終了後には、懇親会も予定している。

- 日時: 2018年2月17日(土)、3月10日(土)、4月21日(土)、5月19日(土) 各回14:00~17:00
- 内容: 2月17日(土) 経営企画部門の役割と求められるスキル  
3月10日(土) データの戦略的活用  
4月21日(土) 社会保障政策の読み方、活かし方  
5月19日(土) 広報戦略とマーケティング
- 講師: 石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所フェロー)
- 会場: 上田公認会計士事務所セミナールーム  
(大阪府大阪市中央区道修町1-7-10 扶桑道修町ビル2F)
- 受講料: 協会会員(全4回)10,000円(各回)3,000円  
一般(全4回)15,000円(各回)4,000円  
※税込 ※終了後、懇親会を予定(自由参加、会費4,000円)
- 定員: 35名

お問い合わせ

株式会社日本医療企画 関西支部  
TEL.06-7660-1761

### 九州支部

#### 介護福祉経営研究会「LINK」 平成30年度介護報酬改定 解説セミナー 何がどうなる! 介護保険制度・報酬改定

注目が集まる診療報酬・介護報酬の同時改定。今回の研究会では、居宅介護支援事業所、訪問系サービス、施設系サービスなど事業種別ごとの改定内容や、新サービスについて解説する。研究会終了後は講師を囲んで懇談会を開催。

- 日時: 2018年2月28日(水) 18:30~20:30
- 講師: 谷口雅弘氏(株式会社ケアマネシステム代表)
- 会場: 日本医療企画九州支社会議室  
(福岡県福岡市博多区博多駅南1-3-6 第3博多倍成ビル5階)  
※都合により、会場を変更する場合がございます
- 受講料: 協会会員1,500円、一般3,000円  
※当日、会場受付にてお支払いください  
※懇談会参加の場合は、実費となります(3,500円程度を予定しております)

お問い合わせ

日本介護福祉経営人材教育協会 九州支部  
(株式会社日本医療企画 九州支社 内)  
TEL.06-7660-1761

### 日本医療企画

#### 『最新医療経営Phase3』創刊400号特別フォーラム 東北医療の明日を考える

このたび創刊400号を迎える、わが国初の医療経営情報誌『最新医療経営Phase3(フェイス・スリー)』の特別フォーラムが開催。行政担当官や先進的な取り組みを進める病院の経営者が登壇し、地域医療の現状と政策の進捗・方向性、医療機関が担うべき役割とそのための経営のあり方などについて考察する。

- 日時: 2018年3月10日(土) 10:00~16:30
- 内容: ・基調講演「地域医療政策の展望」  
佐藤敬信氏(久留米大学特任教授、元厚生労働省健康局長、元保険局医療課長、医系技官)  
・特別講演「診療・介護報酬改定の展望」  
湯原淳平氏(グローバルヘルスコンサルティング・ジャパン、社会福祉法人こうほうえん経営企画)  
・シンポジウム「地域医療を担う病院の今後の戦略と連携」  
佐藤俊男氏(地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構理事)  
加藤章彦氏(盛岡市立病院院長)  
島田薫氏(医療法人双山会森岳温泉病院理事長・院長)  
新藤哲氏(医療法人ならの杜理事長)
- 会場: TKPガーデンシティ仙台13階(13A)(宮城県仙台市青葉区中央1-3-1)
- 参加費: 協会会員、定期購読者5,000円、一般8,000円、  
『最新医療経営フェイススリー』定期購読バック17,000円  
※税込  
※定期購読者、『最新医療経営フェイススリー』定期購読バックについてはお問い合わせください
- 定員: 150名
- 後援: 一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会

お問い合わせ

株式会社日本医療企画 東北支社  
TEL.022-281-8536

### 日本医療企画

#### 介護経営講座 介護会計に強くなる講座Ⅰ 介護会計に強くなる講座Ⅱ

財務諸表の見方、改善計画を策定するための経営指標の読み解き方、経営分析をする際の視点などについて実践的に学ぶ。1日目は会計の目的や会計基準などの基本的な内容を学習。2日目は経営分析に関する指標やその指標を使った分析方法などについて実例を交えて解説する。

- 日時: 2018年1月20日(土)、2月3日(土) 10:00~16:00 会場を変更しました
- 講師: 朴賢大氏(のびしろ会計事務所代表、介護福祉経営士)
- 会場: エトリア博多 2階地域交流室(福岡県福岡市博多区博多駅南3丁目4-36)
- 受講料: 協会会員(両日)8,000円(1日のみ)5,000円、  
一般(両日)10,000円(1日のみ)6,000円
- 定員: 20名※最少決行人数に達しない場合は開催を中止する場合がございます
- 後援: 日本介護福祉経営人材教育協会九州支部

お問い合わせ

株式会社日本医療企画 九州支社  
TEL.092-418-2828

### 介護ICTミーティング

#### 第6回介護ICTミーティング in クラッチ・ファミリア船橋

介護事業者とICT事業者の交流と意見交換を目的とした当イベントは、ICT導入・活用を進めている株式会社クラッチの協力のもと有料老人ホームの見学ができるほか、セミナーや併設カフェで飲食を楽しみながらの交流と、盛りだくさんの内容だ。今回は更に、今期待の排泄検知センサー+AI[HELPPAD]を提供する株式会社abaの宇井代表取締役のセミナーも開催する。

- 日時: 2018年2月7日(水) 19:00~21:00
- 内容: 19:00~19:30 セミナー「介護現場でのIoT、AIの活用」  
宇井吉美氏(株式会社aba代表取締役)  
19:30~20:00 施設見学および株式会社クラッチの取り組み紹介  
20:00~21:00 懇親会+LT
- 会場: 有料老人ホーム クラッチ・ファミリア船橋(千葉県船橋市高根台7丁目18-15)
- 参加費: 3,000円
- 定員: 40名

お問い合わせ  
お申込み

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 事務局  
TEL.03-3256-0571